

平成 23 年 12 月 8 日

会員 各位

一般社団法人 日本病院薬剤師会
会 長 堀 内 龍 也
国際交流委員会 委員長 折 井 孝 男

アンケート調査について（依頼）

師走の候、先生方におかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。

2008 年 9 月にスイスのバーゼルにて開催された国際薬学会議（International Pharmaceutical Federation, FIP）において、病院薬剤部門（Hospital Pharmacy Section, HPS）主宰の Global Conference（GC）が開催され、病院薬剤業務の世界標準化を目指した会議が行われました。この GC 会議には世界 94 カ国から 340 人の参加者があり、医薬品の供給管理から病院薬剤師育成まですべてをカバーする領域について討議が行われ、全部で 76 項目の世界標準化を目指したステートメントが採択されました。日病薬では、国際交流委員会が中心となってこのバーゼル・ステートメントを和訳し、ホームページに掲載（平成 21 年 6 月 16 日付け）しています。別紙にバーゼル・ステートメントを同封いたしましたので、ご参照ください。

この GC 会議から既に 3 年が経過しました。この度、FIP-HPS 会長である Dr. Jacqueline Surugue 氏から、日病薬へ、世界標準化へ向けたその後の動向に関するアンケート調査の依頼がありました。日病薬としてはぜひ協力したいと考えております。下記のアンケート調査方法に従ってご回答くださいますようお願い申し上げます。

【アンケート調査方法】

下記の URL を入力しアンケート調査用 website へご入力ください。

<http://www.surveymonkey.com/s/JapanWPPF>

（Medicines Formulary - Japanese WPPF<医薬品集－日本語版 西太平洋地域薬学フォーラム>）

1. Web 上で、和訳された質問に従って回答をご入力ください。
2. 引き続きアンケート調査にご協力いただける施設は、質問の最後にメールアドレスをご入力ください。
3. アンケート調査の回答は、1月15日（日）までにご入力頂くようお願いいたします。

アンケートは 10～15 分で終了します。なお、ご参考までに web アンケートの内容を本書状に同封しております。会員の皆様には年末年始のご多用の時期に恐縮ですが、バーゼル・ステートメントに関するアンケート調査にぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。

〈本件に関する問い合わせ先〉 NTT 東日本関東病院 折井 孝男
E-mail: orii-tky@umin.ac.jp